

「近鉄小倉駅周辺地区のまちづくり」中学生アンケート調査概要

「近鉄小倉駅周辺地区のまちづくり」について若年層の意見を調査するため中学生にアンケート調査を実施したところ、その概要は次のとおりであった。

1. 調査対象

宇治市立西小倉中学校 1年生（77名）、2年生（79名）
宇治市立北宇治中学校 3年生（149名）

2. 調査期間

令和2年10月、11月

*西小倉中学校は令和2年10月29日に同校で開催したワークショップ後にアンケートを実施・回収

*北宇治中学校は令和2年11月19日に同校で開催したワークショップ後にアンケートを実施・回収

3. 主なアンケート結果概要

●近鉄小倉駅やその周辺地区の利用頻度・理由（問4・6）

- ・約9割の生徒が近鉄小倉駅を利用
- ・利用目的は、約8割が家族や友だちとの外出、約6割が買い物

●近鉄小倉駅周辺地区で好きなモノやお気に入りの場所（問9）

- ・約半数の生徒が「好きなモノやお気に入りの場所」が「ある」
- ・その詳細は、「たい焼き屋」が最も多く、次いでレンタルショップ
- ・個人経営のお店を回答する生徒も一定数存在

●近鉄小倉駅周辺について感じること（問12）

- ・「買い物が便利である」「駅の利用がしやすい」「外食するのに便利である」については肯定的
- ・「道路の広さ」「自然の豊かさや景観」「まちの活気」については否定的
- ・以上より生活利便性は高いと感じているものの、都市基盤や自然景観、まちの活気については満足してはいないことがわかった。

●近鉄小倉駅周辺がどのようなまちになってほしいか（問13）

- ・商業施設をはじめとするにぎわいのあるまちや、災害などからの安心・安全なまちについての回答が多数あり、多くの生徒が「まちのにぎわいや都市機能の充実」を求めていることがわかった。

●近鉄小倉駅でもっとあったらいいモノやコト（問15）

- ・「大型ショッピングモール」、「娯楽施設」、「手作りパン屋、カフェ、マルシェなど」と「スポーツ施設」「ファッション、雑貨等のお店」が上位となっており、「まちの賑わいにつながる施設の充実」を必要と考える生徒が多いことがわかった。
- ・一方、「子育ての施設（保育所や幼稚園など）」、「塾」「文化施設（図書館など）」は下位となっており、「福祉施設や文教施設の充実」を必要と考える回答は少ない結果となった。

●定住意向（近鉄小倉駅周辺地区の生徒を対象とした質問）（問2-2,2-3,2-4）

- ・将来も小倉に住み続けたい、もしくは将来は小倉に戻ってきたいと回答した生徒は約5割
- ・住み続けたい理由は「生まれ育ったまちだから」が最多で、次いで「なかの良い友達がいるから」「父母・兄弟姉妹・祖父母など家族がいるから」が上位
- ・別のまち（市外、府外）に住みたいと回答した生徒は約2割
- ・その理由は、「遊べる場所が少ないから」が最多で、次いで「スポーツ・レジャー施設や文化施設が少ないから」が上位

●近鉄小倉駅前のイメージ（問2-6）

- ・近鉄小倉駅西口は「娯楽施設（カラオケ、アニメ、ゲーム等が楽しめる場所）が充実している駅前」が最多で、次いで「バス・タクシー乗り場、自転車置き場などがある電車を利用するのに便利な駅前」「いろいろなお店（本屋、100円ショップなど日用品）がある買い物に便利な駅前」が上位となっており、店舗等によるにぎわいの創出と交通結節機能の向上が求められている。
- ・近鉄小倉駅東口は、「娯楽施設（カラオケ、アニメ、ゲーム等が楽しめる場所）が充実している駅前」が最多で、次いで「いろいろなお店（本屋、100円ショップなど日用品）がある買い物に便利な駅前」「いろいろなお店（飲食店）がある外食に便利な駅前」の回答が上位となっており、店舗等によるにぎわいの創出が求められている。